

代謝活性促進複合液肥 「64酵素」

ロクヨンコウソ

Reliable & Particular
Agri-Foods' Partner
Organic Land

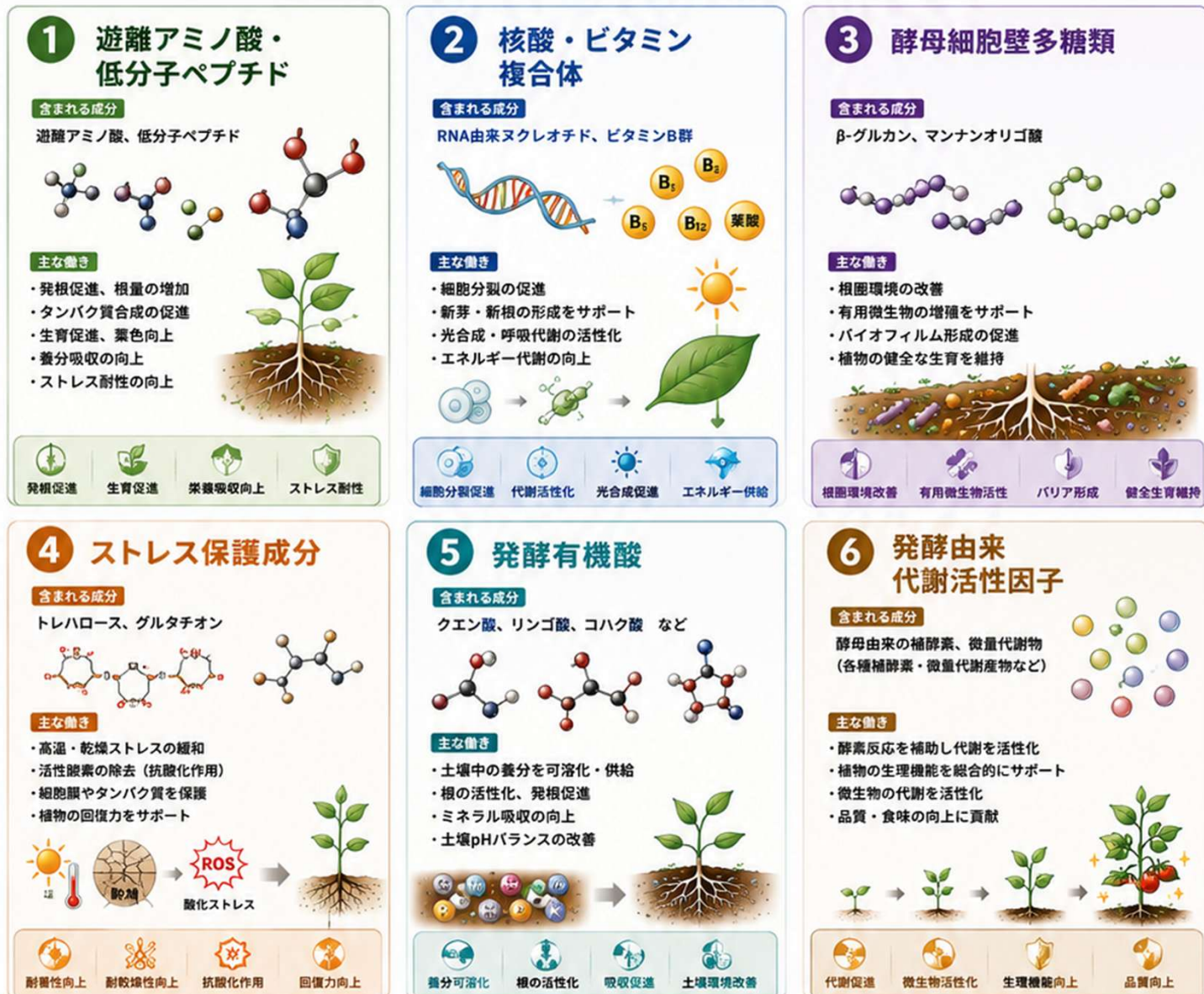
糖蜜を酵母菌で培養した特殊肥料（液状たい肥）です。その培養工程で生み出される多様な天然由来成分が複合的に作用し、植物の健全な生育や環境ストレスへの適応を総合的にサポートします。酵母菌は様々な酵素をつくる「酵素の母」と呼ばれてます。タンパク質、脂質、炭水化物などを分解する「消化酵素」と生物の代謝を促進する「代謝酵素」があり、これらの酵素や培養液中の様々な代謝産物が単独又は複合的に連続的に作用するため「64酵素」と名付けた、生育不良時の代謝活性の改善を目的とした肥料です。

糖蜜×酵母菌による培養液の生成プロセスと成分の働き

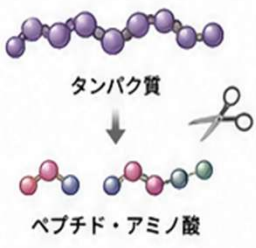
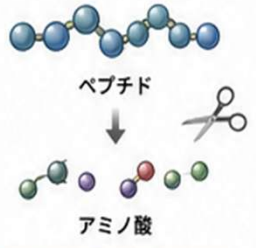
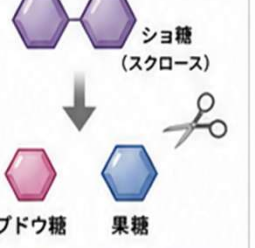
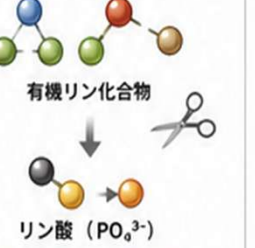
発酵・増殖・自己消化（オートリシス）により、植物と土壤に有用な成分を生成・放出



酵母培養液に含まれる6つの有効成分グループとその働き



酵母培養液に多く残る4つの有効酵素とその働き

① プロテアーゼ (タンパク質分解酵素)	② ペプチダーゼ (ペプチド分解酵素)	③ インベルターゼ (ショ糖分解酵素)	④ 酸性ホスファターゼ (有機リン分解酵素)	これらの酵素が 作る相乗効果
タンパク質をアミノ酸や ペプチドに分解	ペプチドをさらに小さな アミノ酸に分解	ショ糖をブドウ糖と果糖に分解	有機リン化合物を分解し、 リン酸を遊離	これらの酵素が 作る相乗効果
				これらの酵素が 作る相乗効果
生成される主な成分 ・アミノ酸 ・低分子ペプチド	生成される主な成分 ・遊離アミノ酸	生成される主な成分 ・ブドウ糖・果糖(単糖)	生成される主な成分 ・リン酸(無機リン)	これらの酵素が 作る相乗効果
				✓ 栄養の利用効率向上 ✓ 根圏微生物の活性化 ✓ 有機物の分解促進 ✓ 作物の生育と回復を 多方面からサポート

土壌灌水の場合 原液 100～300ml/10a・回を
灌水時に同時施用(7～14日間隔)

葉面散布の場合 1000～2000倍希釈

集中処理時は 2～3日間隔で2回
定期処理時は 7～14日間隔

※ ①： 薄めに多回数の希釈散布がより効果的です。

※ ②： 浸透効果を高める濡れ性(湿展性)展着剤又は
「64never」との2000～3000倍混用が効果的
散布濃度や散布時間により植害に注意
先発試験の上ご使用下さい。

※ ③： 補酵素/補因子となる微量要素液肥等との混用が
お勧めです。



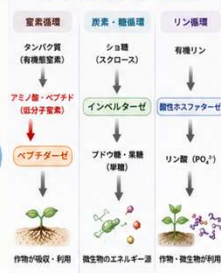
64酵素使用のコマツナ



成分の相乗効果(シナジー)



4種の酵素が支える主な循環



健全な作物生育と持続可能な農業へ

- ✓ 生育の安定と収量・品質の向上
- ✓ 環境ストレスに強い作物づくり
- ✓ 土壌の地力向上と持続的な生産性
- ✓ 化学肥料や農薬の使用低減に貢献



容量：500g、1kg、5kg、(20kg受注品) ●成分分析例：N 0.29%、P 0.05%、K 0.16% pH4

【使用上の注意点】

- 酵母菌発酵培養液ですが、酵母菌は残存していません。
- 高温・直射日光下では含有する酵素等の有効成分が失活変質しやすくなります。ご注意ください。
- しっかり栓を絞め、お子様の手の届かない、直射日光を避けた40℃以下の冷暗所で保管してください。
- 希釈液は当日中に使い切ってください。有効成分が変質することがあります。
- 開封後は半年以内に使い切ってください。
- 適性条件下での長期間保管(2年を目途)は可能です。
- 開封してアンモニア臭が発生している場合は有効成分が変質している場合があります。ご注意ください。
- 液肥や農薬と混用する場合は、沈殿物や植害の有無を事前にご確認の上ご使用ください。
- 天敵や交配用のミツバチに直接多量にかからないようご注意ください。

販売元：オーガニック・ランド株式会社